



2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年2月12日

上場会社名 常磐開発株式会社
 コード番号 1782 URL <http://www.jobankaiatsu.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 高木 純一
 (氏名) 篠原 浩
 TEL 0246-72-1111

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	11,536	5.0	863	16.2	909	17.3	561	28.1
2020年3月期第3四半期	10,983	7.4	742	19.8	775	19.7	438	26.5

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 568百万円 (21.6%) 2020年3月期第3四半期 467百万円 (18.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	716.47	
2020年3月期第3四半期	559.14	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	16,089	9,921	61.3	12,591.06
2020年3月期	18,031	9,578	52.8	12,151.15

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 9,869百万円 2020年3月期 9,526百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		280.00	280.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2020年3月期 期末配当の内訳 普通配当 250円00銭 特別配当 30円00銭

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,000	5.5	1,200	22.1	1,200	22.8	850	15.3	1,084.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P.8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期3Q	785,000 株	2020年3月期	785,000 株
------------	-----------	----------	-----------

期末自己株式数

2021年3月期3Q	1,145 株	2020年3月期	1,034 株
------------	---------	----------	---------

期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期3Q	783,950 株	2020年3月期3Q	784,034 株
------------	-----------	------------	-----------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に対する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9
3. その他	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、持ち直しの動きがみられるものの、依然として新型コロナウイルス感染症の影響により厳しい状況で推移いたしました。

当社グループと関係が深い建設業界におきましても、建設資機材価格や労働者不足による労務費の高止まりが続く中、公共建設投資は復興需要の終息により減少傾向を辿り、民間建設投資は新型コロナウイルス感染症の影響を受けるなど厳しい受注環境で推移いたしました。

このような環境の中、当社グループにおきましては、前年同時期と比べて、民間建築工事及び官庁土木工事の受注高が増加したことにより、当第3四半期連結累計期間の受注高は、130億61百万円（前年同期比 3.5%増）、売上高は、115億36百万円（前年同期比 5.0%増）、繰越高は、93億77百万円（前年同期比 10.7%減）となりました。利益につきましては、営業利益は、8億63百万円（前年同期比 16.2%増）、経常利益は、9億9百万円（前年同期比 17.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、5億61百万円（前年同期比 28.1%増）となりました。

なお、当社の売上高は通常の営業形態として、第4四半期に完成する工事の割合が大きいため、四半期の業績に季節的変動があります。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

ア. 建築事業

建築事業においては、受注高は、88億74百万円（前年同期比 3.4%増）となり、売上高は、77億48百万円（前年同期比 6.8%増）となりました。繰越高は、63億9百万円（前年同期比 5.5%減）となりました。営業利益は、7億15百万円（前年同期比 6.1%減）となりました。

イ. 土木緑地事業

土木緑地事業においては、受注高は、26億89百万円（前年同期比 7.4%増）、売上高は、26億20百万円（前年同期比 2.6%増）となりました。繰越高は、27億37百万円（前年同期比 21.1%減）となりました。営業利益は、3億97百万円（前年同期比 85.4%増）となりました。

ウ. 環境関連事業

環境関連事業においては、受注高は、7億18百万円（前年同期比 2.9%減）、売上高は、3億87百万円（前年同期比 2.7%増）となりました。繰越高は、3億30百万円（前年同期比 8.7%減）となりました。営業利益は、72百万円（前年同期比 1.6%増）となりました。

エ. 不動産事業

不動産事業においては、受注高及び売上高は、1億0百万円（前年同期比 3.1%増）となりました。営業利益は、8百万円（前年同期比 52.7%減）となりました。

オ. その他事業

その他事業においては、受注高及び売上高は、6億78百万円（前年同期比 2.7%減）となりました。営業利益は、58百万円（前年同期比 26.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、160億89百万円となり、前連結会計年度末に比べ19億41百万円減少いたしました。主な要因は、未成工事支出金8億17百万円等の増加に対し、現金預金6億61百万円、受取手形・完成工事未収入金等16億41百万円、その他流動資産3億24百万円等の減少によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、61億67百万円となり、前連結会計年度末に比べ22億85百万円減少いたしました。主な要因は、未成工事受入金8億28百万円等の増加に対し、支払手形・工事未払金等19億58百万円、短期借入金1億97百万円、賞与引当金3億53百万円、その他流動負債4億57百万円等の減少によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、99億21百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億43百万円増加いたしました。主な要因は、利益剰余金3億42百万円等の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2020年5月14日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

なお、業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	5,950,052	5,288,115
受取手形・完成工事未収入金等	6,235,683	4,593,948
販売用不動産	241,630	171,172
未成工事支出金	327,076	1,144,743
その他	1,253,598	929,509
貸倒引当金	△10,835	△10,752
流動資産合計	13,997,205	12,116,737
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	1,623,024	1,627,303
機械、運搬具及び工具器具備品	832,825	851,305
土地	1,135,757	1,129,890
リース資産	115,025	126,068
減価償却累計額	△1,473,348	△1,552,591
有形固定資産合計	2,233,284	2,181,976
無形固定資産		
投資その他の資産	82,953	65,795
投資有価証券	1,144,129	1,149,516
リース債権	101,617	93,919
退職給付に係る資産	120,591	130,094
繰延税金資産	207,898	205,264
その他	165,120	167,803
貸倒引当金	△21,450	△21,450
投資その他の資産合計	1,717,907	1,725,148
固定資産合計	4,034,145	3,972,920
資産合計	18,031,351	16,089,657

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	4,696,567	2,738,274
短期借入金	719,700	522,000
1年内返済予定の長期借入金	77,779	57,252
未払法人税等	348,311	223,720
未成工事受入金	885,703	1,714,180
賞与引当金	441,620	87,666
完成工事補償引当金	11,910	9,480
工事損失引当金	1,099	1,960
その他	895,590	438,527
流動負債合計	8,078,282	5,793,061
固定負債		
長期借入金	94,030	93,336
再評価に係る繰延税金負債	73,163	73,163
退職給付に係る負債	59,056	58,916
長期末払金	22,435	22,435
その他	125,812	126,831
固定負債合計	374,497	374,682
負債合計	8,452,780	6,167,743
純資産の部		
株主資本		
資本金	583,300	583,300
資本剰余金	731,204	731,204
利益剰余金	8,065,107	8,407,274
自己株式	△5,185	△5,972
株主資本合計	9,374,426	9,715,806
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	351,967	352,644
土地再評価差額金	△191,099	△191,099
退職給付に係る調整累計額	△9,203	△7,781
その他の包括利益累計額合計	151,664	153,762
非支配株主持分	52,480	52,345
純資産合計	9,578,570	9,921,913
負債純資産合計	18,031,351	16,089,657

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	10,983,358	11,536,460
売上原価	9,228,105	9,750,158
売上総利益	1,755,252	1,786,302
販売費及び一般管理費	1,012,600	923,084
営業利益	742,652	863,217
営業外収益		
受取利息	989	990
受取配当金	28,524	29,836
受取賃貸料	18,048	16,709
その他	8,024	15,397
営業外収益合計	55,586	62,935
営業外費用		
支払利息	12,305	9,537
支払保証料	8,874	2,821
その他	1,419	4,201
営業外費用合計	22,599	16,560
経常利益	775,639	909,592
特別利益		
固定資産売却益	1,470	—
特別利益合計	1,470	—
特別損失		
固定資産売却損	—	45
固定資産除却損	549	0
投資有価証券評価損	4,260	8,308
減損損失	—	321
特別損失合計	4,809	8,674
税金等調整前四半期純利益	772,300	900,917
法人税等	328,404	334,718
四半期純利益	443,896	566,198
非支配株主に帰属する四半期純利益	5,514	4,520
親会社株主に帰属する四半期純利益	438,381	561,678

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	443,896	566,198
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	28,578	678
退職給付に係る調整額	△4,985	1,421
その他の包括利益合計	23,592	2,100
四半期包括利益	467,488	568,299
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	461,932	563,776
非支配株主に係る四半期包括利益	5,556	4,523

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用につきましては、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I. 前第3四半期連結累計期間（自2019年4月1日 至2019年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	建築事業	土木緑地 事業	環境関連 事業	不動産事業	計		
売上高							
外部顧客への 売上高	7,257,249	2,553,008	377,767	97,762	10,285,788	697,569	10,983,358
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	6,483	14,580	15,632	—	36,696	36,633	73,329
計	7,263,733	2,567,588	393,399	97,762	10,322,484	734,203	11,056,688
セグメント利益	761,529	214,563	71,558	18,543	1,066,194	79,831	1,146,026

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、警備事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,066,194
「その他」の区分の利益	79,831
セグメント間取引消去	△501
全社費用(注)	△402,872
四半期連結損益計算書の営業利益	742,652

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II. 当第3四半期連結累計期間（自2020年4月1日 至2020年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	建築事業	土木緑地 事業	環境関連 事業	不動産事業	計		
売上高							
外部顧客への 売上高	7,748,629	2,620,452	387,996	100,819	10,857,897	678,563	11,536,460
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	25,469	2,415	17,794	—	45,679	52,098	97,778
計	7,774,099	2,622,867	405,791	100,819	10,903,577	730,661	11,634,239
セグメント利益	715,072	397,792	72,728	8,768	1,194,361	58,809	1,253,171

（注）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、警備事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	1,194,361
「その他」の区分の利益	58,809
セグメント間取引消去	△3,895
全社費用（注）	△386,058
四半期連結損益計算書の営業利益	863,217

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（重要な後発事象）

（エタニティ株式会社による当社株式に対する公開買付け）

当社は、2020年11月13日開催の取締役会において、いわゆるマネジメント・バイアウト（MBO）の一環として行われるエタニティ株式会社（以下「公開買付者」という。）による当社の普通株式（以下「当社株式」という。）に対する公開買付け（以下「本公開買付け」という。）に賛同の意見を表明し、かつ、当社株主の皆様に対し、本公開買付けへの応募を推奨することを決議いたしました。

本公開買付けは、2020年11月16日から2021年2月9日まで実施され、当社は本公開買付けが成立した旨の報告を公開買付者より受けました。本公開買付けの結果、当社株式524,920株の応募があり、買付予定数の下限522,700株以上となったため、公開買付者はその全てを2021年2月17日（本公開買付けの決済の開始日）付けて取得する予定とのことです。

本公開買付けにおいては、当社株式524,920株の応募があったものの、公開買付者は本公開買付けにより、当社株式の全て（但し、当社が所有する自己株式を除く。）を取得できなかったことから、一定の手続きに従って、当社の発行済普通株式の全て（但し、当社が所有する自己株式を除く。）を取得し、株主を公開買付者のみとすることを予定しているとのことです。

その結果、当社株式は株式会社東京証券取引所（以下、「東京証券取引所」という。）の上場廃止基準に従い、所定の手続きを経て上場廃止となる予定です。上場廃止後は、当社株式を東京証券取引所JASDAQスタンダード市場において取引することはできなくなります。

3. その他

受注高、売上高及び繰越高の状況(連結)

(受注高)

(単位:百万円)

期別 区分	2020年3月期第3四半期 連結累計期間 自 2019年4月1日 至 2019年12月31日	2021年3月期第3四半期 連結累計期間 自 2020年4月1日 至 2020年12月31日	前年同期比 (%)	前連結会計年度 自 2019年4月1日 至 2020年3月31日
建築事業	8,585	8,874	103.4	11,366
土木緑地事業	2,503	2,689	107.4	3,631
環境関連事業	740	718	97.1	910
不動産事業	97	100	103.1	114
その他事業	697	678	97.3	981
合計	12,624	13,061	103.5	17,004

(売上高)

(単位:百万円)

期別 区分	2020年3月期第3四半期 連結累計期間 自 2019年4月1日 至 2019年12月31日	2021年3月期第3四半期 連結累計期間 自 2020年4月1日 至 2020年12月31日	前年同期比 (%)	前連結会計年度 自 2019年4月1日 至 2020年3月31日
建築事業	7,257	7,748	106.8	11,527
土木緑地事業	2,553	2,620	102.6	4,480
環境関連事業	377	387	102.7	910
不動産事業	97	100	103.1	114
その他事業	697	678	97.3	981
合計	10,983	11,536	105.0	18,014

(繰越高)

(単位:百万円)

期別 区分	2020年3月期第3四半期 連結累計期間 自 2019年4月1日 至 2019年12月31日	2021年3月期第3四半期 連結累計期間 自 2020年4月1日 至 2020年12月31日	前年同期比 (%)	前連結会計年度 自 2019年4月1日 至 2020年3月31日
建築事業	6,673	6,309	94.5	5,183
土木緑地事業	3,467	2,737	78.9	2,668
環境関連事業	362	330	91.3	—
不動産事業	—	—	—	—
その他事業	—	—	—	—
合計	10,503	9,377	89.3	7,852